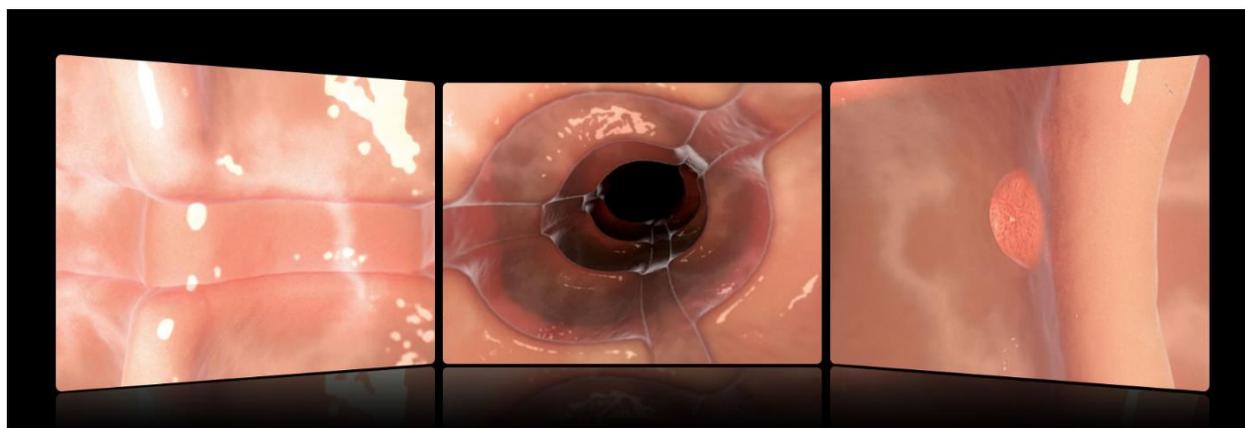


広角大腸内視鏡システムと通常の大腸内視鏡

広角大腸内視鏡システム、Full-spectrum endoscopy (FUSE)は通常の大腸内視鏡の視野角が140-170度であるのに対して、330度の視野角をもちます。このたび、FUSEと通常の大腸内視鏡検査を比較した結果がGastrointest Endosc誌に報告されました。



ポリープ（腺腫）の見逃し率は 12% vs. 23%、5mm以下のポリープの見逃し率は 10% vs. 20%、上行結腸におけるポリープの見逃し率は 4% vs. 11%と FUSE に軍配が上がりますが、大きなポリープや進行腺腫の見逃し率では有意差がありませんでした。



盲腸への到達時間は、FUSE において3分ほど長くかかる結果となりました。